



ロボット
分野

マッスルスーツ®の高機能化・高性能化のための実用化技術開発

介護や工場、物流・倉庫、建設、農林分野等での浸透が進む「マッスルスーツ®」の新たなニーズに応えるため、機能・性能の高度化、利便性向上等の技術開発・実証評価を行う

現状
背景

- 「マッスルスーツ®」は、装着型身体アシストロボットとして、**介護・工場・物流・倉庫、建設・農林等の幅広い分野で導入が進み、多くの作業者の腰痛問題軽減、労働環境改善、作業性向上に貢献してきた**
- 多くの分野で利活用が進むことにより、**機能・性能に関する新たなニーズ**が生まれており、これらの顧客要求にきめ細かく応えることが求められている

開発
目標

- マッスルスーツ®の**小型・軽量化、装着感・操作性向上、耐環境性向上、低価格化等**

先進性

- 高温多湿への対応や-10℃に耐えられる寒冷地対応の実現**
- 既存機より**20%以上の軽量化**の実現
- 従来より装着感が増す腰インナーベルトの開発
- 個人向け量産モデル「マッスルスーツ Every」の**10万円台での販売実現**

事業化
目標

- 従来¹の法人向けに加えて、個人向けに大規模なプロモーション活動や家電量販店等でのチャンネルを通じて拡販
- 日本市場に加えて、海外展開を図る

事業者
概要

《事業者名》株式会社イノフィス 《事業内容》「すべての人が、生きている限り自立した生活を送る世界を実現したい」との思いからスタートした東京理科大学発のベンチャー企業であり、介護福祉から産業全般に活用できる装着型ロボットの開発、設計、製造、販売を行う
《創業》2013年12月 《住所》東京都新宿区神楽坂4-2-2 東京理科大学 森戸記念館3階
《HP》<https://innophys.jp> 《問合せ先》03-5225-1083



広いシーンで活用できる「マッスルスーツエブリィ」



腰補助 動作原理